

## 開催要項

開館 45 周年記念 特別企画展

# 初期伊万里ビッグバンー日本磁器始まりの全貌ー

### 開催趣旨

佐賀県立九州陶磁文化館は、昭和55年（1980年）11月に開館し、令和7年（2025年）に45周年を迎えます。開館以来、九州陶磁、なかでも館の所在地である有田を中心とした肥前地域の古陶磁について編年研究を進め、江戸時代の肥前陶磁器（古唐津・古伊万里など）を体系的に収集してきました。この度、開館45周年を記念し、初期伊万里をテーマにした特別企画展「初期伊万里ビッグバンー日本磁器始まりの全貌ー」を開催します。

今から約400年前、それまでの日本に存在しなかった技術によって突如として白く硬質な磁器が開発され、産業として急速に発展しました。近年の研究により、その最初期には多久や伊万里で磁器の開発が試みられ、有田に移って爆発的に生産が発達したことが明らかになっています。本展覧会では肥前の磁器生産の草創期に焦点をあて、現代を生きる私たちをも魅了する初期伊万里の優品と、草創期の技術開発の様子をうかがい知ることができる資料を通じて、これまでの研究成果をもとにその起源と発展の真相に迫ります。

**展覧会名称** 開館 45 周年記念 特別企画展  
初期伊万里ビッグバンー日本磁器始まりの全貌ー

**主 催** 佐賀県立九州陶磁文化館

**協 力（予定）** 有田町教育委員会、公益財団法人今右衛門古陶磁美術館、伊万里市教育委員会、唐津市教育委員会、佐賀県立図書館、佐賀県立名護屋城博物館、佐賀大学附属図書館、多久市教育委員会、多久市郷土資料館、武雄市教育委員会、東京国立博物館、公益財団法人鍋島報効会、個人所蔵者

**会 場** 佐賀県立九州陶磁文化館（佐賀県西松浦郡有田町戸勺乙 3100-1）  
第3～5展示室

**会 期** 令和7年(2025年)10月4日(土)～12月7日(日) 56日間  
※月曜日は休館（祝日は開館し、翌日休館）

**観 覧 料** 有料

**出 品 件 数** 約 180 件（予定）

## 展示構成

- プロローグ 日本磁器出現前夜  
第1章 初期伊万里ビッグバンー日本磁器誕生ー  
第2章 磁器生産の本格化  
第3章 磁器生産体制の確立  
第4章 きらめく星々ー多彩な需要と創造ー  
エピローグ 宇宙は膨張するー日本磁器の革新ー

**図 録** 出品作品を掲載した図録を刊行

## 関連行事

- (1) 開会式 10月3日(金) 14時
- (2) 記念講演会  
10月5日(日) 14時 講師：大橋康二(当館名誉顧問)
- (3) ギャラリートーク
  - ①館長によるスペシャルギャラリートーク：  
11月1日(土) 14時～15時
  - ②担当学芸員によるギャラリートーク：  
10月5日をのぞく毎週日曜日 14時～14時30分※ギャラリートークの参加には特別企画展観覧券が必要です。
- (4) やきものセミナー  
第3土曜日の10月18日(土)、11月15日(土)は13時30分から15時まで展覧会に関連するやきものセミナーを開催します。

芸術文化振興基金助成事業



芸術文化振興基金